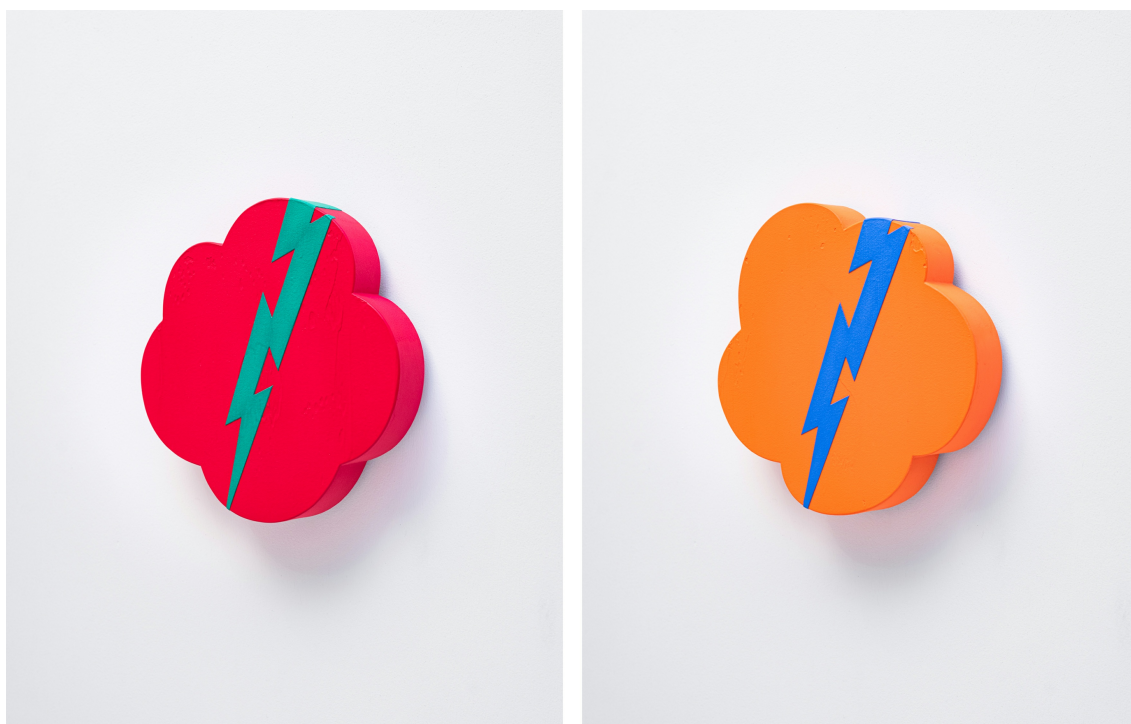


館鼻則孝の新作絵画「Thundercloud Painting」が作家独自のオンライン・ビューイング・ルームで初公開される。

コロナ禍の緊急事態宣言発令中にテレワークにて制作された100点もの連作からなる絵画作品シリーズ「サンダークラウド・ペインティング」。

作家のオフィシャルサイト【NORITAKATATEHANA.COM】内に設置されるオンライン・ビューイング・ルームにて、7月18日～8月22日の期間に限定公開され購入することもできる。また、作品は同期間中に館鼻則孝の所属画廊KOSAKU KANECHIKAにて全100点のうち10点が展示公開される。



Thundercloud Painting #3, #18, 2020 ©NORITAKA TATEHANA K.K. Courtesy of KOSAKU KANECHIKA

ONLINE VIEWING ROOM

"Thundercloud Painting "

2020年7月18日（土）～8月22日（土）

NORITAKATATEHANA.COM

館鼻則孝の新作絵画「Thundercloud Painting」が作家独自のオンライン・ビューイング・ルームで初公開される。コロナ禍の緊急事態宣言発令中にテレワークにて制作された100点もの連作からなる絵画作品シリーズ「サンダークラウド・ペインティング」は、作家のオフィシャルサイト【NORITAKATATEHANA.COM】内に設置されるオンライン・ビューイング・ルームにて、7月18日～8月22日の期間に限定公開され購入することもできる。また、同期間中に作品は天王洲のTERRADA ART COMPLEX 5Fに位置する館鼻則孝の所属画廊KOSAKU KANECHIKAにて全100点のうち10点が展示公開される。



Thundercloud Painting #25, #31, 2020 ©NORITAKA TATEHANA K.K. Courtesy of KOSAKU KANECHIKA



Thundercloud Painting #62, #80, 2020 ©NORITAKA TATEHANA K.K. Courtesy of KOSAKU KANECHIKA

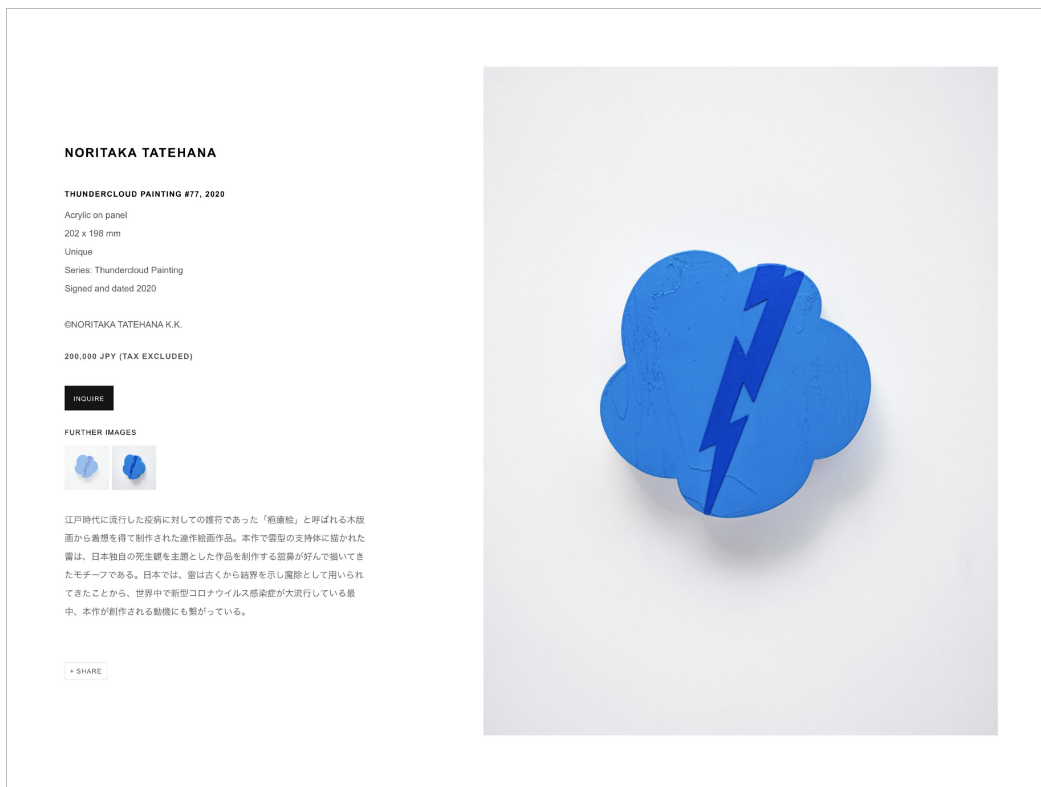
Thundercloud Paintingについて

江戸時代に流行した疫病に対する護符であった「疱瘡絵」と呼ばれる木版画から着想を得て制作された連作絵画作品。本作で雲型の支持体に描かれた雷は、日本独自の死生観を主題とした作品を制作する館鼻が好んで描いてきたモチーフである。日本では、雷は古くから結界を示し魔除として用いられてきたことから、世界中で新型コロナウイルス感染症が大流行している最中、本作が創作される動機にも繋がっている。

コロナ禍の非常事態宣言発令中に制作された本作は、館鼻のアトリエスタッフの在宅勤務期間にテレワークで実験的に制作をされた作品でもある。オンラインで各々のクリエイションを共有することで段階的に制作を進行し、完成された作品は約2ヶ月間で100点にも達した。外出自粛が要請される期間においてもアトリエへ入社することなく、共同制作を継続させることは館鼻が自粛期間中に最も重きを置いた事柄でもあった。

疱瘡絵について

日本では、江戸時代に疱瘡絵（ほうそうえ）と呼ばれる紅で摺られた木版画がありました。疱瘡絵は、医学が発達していなかった江戸時代に流行した疫病（天然痘）に対しての護符とされ、治療法が確立されていなかったことからお見舞いや回復への祈願としても用いられた。また、乳幼児の感染者が多かったことから疱瘡絵には、金太郎や桃太郎、羽子板や春駒などの親しみのある縁起のよいモチーフが描かれた。回復後には焼き捨てたり、川に流したため現存するものは少ないとされている。

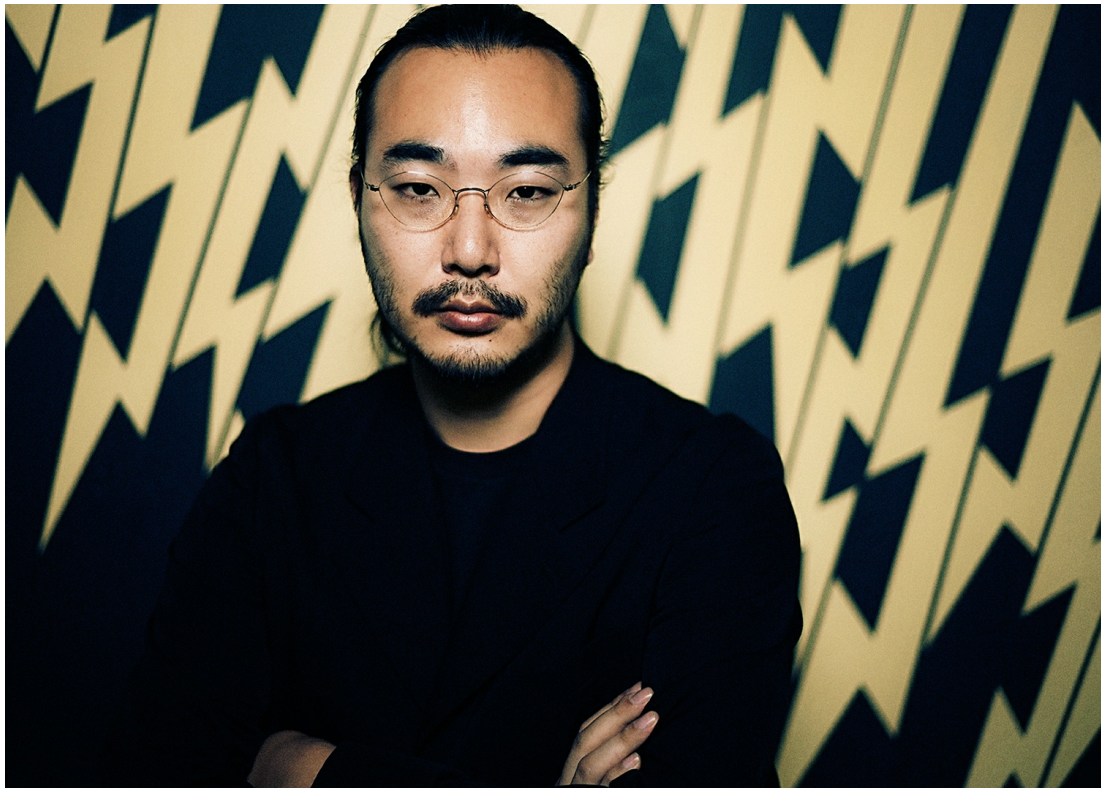


オンライン・ビューイング・ルームの作品詳細ページ ©NORITAKA TATEHANA K.K. Courtesy of KOSAKU KANECHIKA

オンラインプラットフォーム「オンライン・ビューイング・ルーム」について

今回、作家の公式サイトに開設されるオンライン・ビューイング・ルームでは、ギャラリー等で展開される展覧会と並行して、作品の閲覧や購入を目的とした問い合わせを可能とするオンラインプラットフォームです。公式サイト上のビューイング・ルーム項目より名前とメールアドレスの登録を行うことで閲覧が可能となり、作品詳細ページの問い合わせボタンから直接担当者へ購入に関する問い合わせをすることも可能となっています。

今後も展覧会の開催と並行し、オンライン・ビューイング・ルームでの限定的な展開を目的とした作品等を計画しています。また、公式サイト上のストア項目からは、館鼻のアトリエで制作されたレザーアイテムなどのアーティストグッズの展開も予定しています。



Noritaka Tatehana Portrait ©NORITAKA TATEHANA K.K. Photo by GION

アーティストプロフィール

館鼻 則孝 (たてはな のりたか)

1985年、東京生まれ。歌舞伎町で銭湯「歌舞伎湯」を営む家系に生まれ鎌倉で育つ。シュタイナー教育に基づく人形作家である母の影響で幼少期から手でものをつくることを覚える。東京藝術大学では染織を専攻し遊女に関する文化研究とともに友禅染を用いた着物や下駄の制作をする。卒業制作であるヒールレスシューズは花魁の下駄から着想を得たものである。近年はアーティストとして展覧会を開催する他、伝統工芸士との創作活動にも精力的に取り組んでいる。2016年3月には、仏カルティエ現代美術財団にて人形浄瑠璃文楽の舞台を初監督「TATEHANA BUNRAKU : The Love Suicides on the Bridge」を公演した。作品はニューヨークのメトロポリタン美術館やロンドンのヴィクトリア&アルバート博物館など、世界の著名な美術館に永久収蔵されている。

開催概要

オンライン・ビューイング・ルーム

タイトル： Thundercloud Painting

開催期間： 2020年7月18日（土）～8月22日（土）

オープン： 2020年7月18日（土）11:00 [日本標準時 UTC+9]

クローズ： 2020年8月22日（土）18:00 [日本標準時 UTC+9]

公式サイト： www.noritakatatehana.com

サンダークラウド・ペインティングの作品展示

期間： 2020年7月18日（土）～8月22日（土）

時間： 11:00 - 18:00 (火・水・木・土) / 11:00 - 20:00 (金) [休廊：日・月・祝]

場所： KOSAKU KANECHIKA

住所： 東京都品川区東品川1-33-10 TERRADA Art Complex 5F

電話： 03-6712-3346

入場料： 無料

公式サイト： kosakukanechika.com

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000038054.html>

NORITAKA TATEHANA K.K.のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38054

開催概要

※補足項目をご確認ください

オンライン・ビューイング・ルーム

タイトル： Thundercloud Painting

開催期間： 2020年7月18日（土）～8月22日（土）

オープン： 2020年7月18日（土）11:00 [日本標準時 UTC+9]

クローズ： 2020年8月22日（土）18:00 [日本標準時 UTC+9]

オフィシャルサイト： www.noritakatatehana.com

サンダークラウド・ペインティングの作品展示

期 間： 2020年7月18日（土）～8月22日（土）

時 間： 11:00 - 18:00（火・水・木・土） / 11:00 - 20:00（金） [休廊：日・月・祝]

場 所： KOSAKU KANECHIKA

住 所： 東京都品川区東品川1-33-10 TERRADA Art Complex 5F

電 話： 03-6712-3346

入場料： 無料

オフィシャルサイト： kosakukanechika.com

補 足： KOSAKU KANECHIKAでの実作品展示は舘鼻則孝の個展ではなくグループ展の一部としてThundercloud Paintingが10点展示されます

作家への取材依頼や活動に関するお問い合わせ

担当： NORITAKA TATEHANA K.K. 大橋 さくら

contact@noritakatatehana.com

作品の販売に関するお問い合わせ

担当： KOSAKU KANECHIKA 金近 幸作

info@kosakukanechika.com